

令和5年度循環器病県民啓発事業について

1 事業概要

(1) リーフレットの増刷【継続】

- ・循環器病の治療に関しては、発症後早急に適切な治療を行うことが重要とされていることから、発症後、早期に受診ができるよう、症状の典型例をまとめたリーフレットを作成します。

(2) 患者支援手帳の増刷【継続】

- ・循環器病の特徴、日常生活で注意をした方が良い情報及び支援制度等をまとめた脳卒中及び心疾患患者向けの支援手帳を作成します。

(3) 千葉県ホームページの拡充と SNS を用いた情報発信【拡充・新規】

- ・若年層を含む幅広い県民を対象として、循環器病に関する啓発を強化します。

- ・千葉県ホームページにおける循環器病の啓発ページを拡充しました。

ホームページには、引き続き、県が制作したリーフレット及び患者支援手帳を掲載しています。

加えて、公益社団法人日本脳卒中協会、公益財団法人日本心臓財団及び一般社団法人日本循環器協会の御協力のもと、脳卒中や心臓病の予防や発症時の対応等に関する Y o u T u b e 動画やリーフレットを掲載しています。

- ・また、新たな取り組みとして、県公式ツイッターを活用して、循環器病に関する情報発信を行います。

[参考]救急医療に関する情報発信

- ・県民の不安解消と医療機関への夜間・休日の不要不急の受診を減らし、医療従事者の負担軽減を図る「救急安心電話相談事業」について、11月1日からの短縮ダイヤルが「#7119」に代わることから郵便局等へのポスター掲示や市町村を通じたリーフレットの配布等による周知を行います。

2 リーフレット及び患者支援手帳の配布先と作成予定数について

(1) 配布先

- ・ご協力いただける医療機関に引き続き配布いたします。
- ・また、リーフレットについては、市町村の窓口で配架を依頼するなど広く周知を図ります。

(2) 作成予定数

- ・関係医療機関に実施した配布希望数のアンケート調査に基づき、作成・配布します。

(作成・配布予定数)

- ・リーフレット：8,000 枚
- ・脳卒中患者支援手帳：6,000 部
- ・心疾患患者支援手帳：5,000 部

3 リーフレット及び支援手帳の内容について

- ・配布先の医療機関からの御意見を踏まえ、以下のとおり変更する予定です。

○心疾患患者支援手帳

- ・「心疾患の治療内容」を追記します。
※脳卒中患者支援手帳 11 ページを参考に追記
- ・42 ページ以降のセルフチェックシートについて、患者様が記入しやすくするため欄を拡張します。

※リーフレット及び脳卒中患者支援手帳は修正しない予定です。